



更女だより

第1号 平成29年3月1日発行

更正保護女性会とは

○更生保護とは

「更生保護」は犯罪や非行をした人が、地域で立ち直れるように支援すると共に、犯罪や非行のない明るい社会をつくる為の国の事業です。

(所管 法務省)

○更生保護女性会とは

更生保護事業が十分な効果を上げる為には、立ち直ろうとする人達が生活する地域社会の人々の積極的な協力が必要です。私達は法務省の機関である、さいたま保護観察所や保護司の方々と連携し、罪を犯した人や非行に走った青少年少女が罪を償い、社会の一員として再出発して生きていけるよう援助しているボランティア団体です。又、次世代を担う子供たちの健全育成にも努めています。



ご挨拶

桶川地区更生保護女性会
会長 中村 良子

桶川地区更生保護女性会（平成十七年までは婦人会）は、昭和五十五年に発足、以来歴代会長、会員の諸先輩方の努力に依る活動で現在に至っています。私達は女性の立場から、犯罪防止活動、青少年の非行防止等犯罪や非行のない社会を実現しようとするボランティア団体です。全国に十八万人、埼玉県には四十五地区六千八百人の会員がおります。更生保護女性会とその活動について多くの方々を知って頂きたい、広報紙を発行する事に致しました。この会は戦後の物資不足から犯罪が多発した頃に、「小さな奉仕の会」として結成されました。母としての立場から、非行や犯罪を犯した人々の立ち直りを支援し、「支え合い」ともに輝きその先へ」を目標に、非力ではありませんが研鑽を重ね、地域の皆様のご理解・ご協力を頂きながら活動を進めてまいりたいと思います。

更生保護の精神を広めていく中で、行政・保護司会・関係機関団体との連携を密にして住み良い地域社会作りにも貢献して行きたいと思えます。桶川地区の皆様には「社会を明るくする運動」の時期には多数の皆様のおかげで大きな心で募金のご協力を頂き心から感謝申し上げます。



広報紙創刊を祝して

桶川市長
小野 克典

この度、「桶川地区更生保護女性会」の広報紙が創刊されますこと、心よりお慶び申し上げます。

貴会の皆様方には、日頃より犯罪のない明るい社会づくりや、青少年の健全育成等、幅広い活動を通して、地域福祉の向上並びに市政に対し多大なるご尽力を賜っておりますこと、心より感謝申し上げます。

また、会を結成されてから三十六年という永きにわたり、犯罪の防止や、犯罪を犯してしまつた人の立ち直りに、深い愛をもって献身的に活動されてこられましたことに、心より敬意を表します。

皆様の日々の活動が、広報紙の発行を通じて、一人でも多くの市民の方々に周知されますことは、更生保護活動へのより一層の理解が深まるとともに、貴会の活動の更なる充実が図られることと、ご期待申し上げます。

明るい社会づくりのため

鴻巣地区保護司会桶川支部

保護司は、法務大臣から委嘱される非常勤の国家公務員という身分ですが、給与が支給されないため、民間のボランティアということになります。

保護司組織は、保護司法に定められた法定組織で職務の内容が明記されています。更生保護女性会は、更生保護に軸足を置きつつも、それぞれが自主的に活動しています。

更生保護女性会は人間愛に基づく女性の立場から、罪を犯した人や非行をした少年たちの立ち直りを支える為、健全な社会づくりを目指し、様々な活動をしています。

更生保護という共通の理念を持ちつつも保護司組織と更生保護女性会が連携してきた歴史は長く、同じ目的意識を持った組織として、それぞれ地域で協力し連携して、様々な活動を共に実施しております。

人は一人では生きてゆけません。多くの方々の出会いの中にいかされています。これからの活動もひとつひとつ大切に、明るい社会づくりのため精進していければと願っております。



女性会を振り返って

平成十六〜二十六年度・会長

岩田登女子

更生保護女性会に平成二年に入会させていただき、先輩の皆様にご指導いただき、その上懇親を深め、犯罪を防止する運動と更生してもらおう仕事に従事して参りました。その後平成十六年、会長に推薦していただき、浅学非才な私が皆様のご支援・ご指導のもとに就任したわけですが、以来十年間、至らぬ私も皆様に支えられて何とか全うする事が出来ました。本当に有難うございました。

その上、埼玉県からしらこばと賞を、法務大臣から感謝状をいただき、身に余る光栄と感謝しております。

今後は中村会長を中心に盛り上げ、会員の増加に努めたいと思います。



社会を明るくする運動

七月一日、桶川市役所において、毎年恒例の「社明運動」が行われました。

七月を強調月間として、全国で展開されています。

社明運動は全ての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする運動です。

桶川市でも、更生保護女性会・保護司・青少年育成市民会議の皆様と心を合わせ、非行防止キャンペーンを多くの方々に参加を頂き、実施しております。

更生保護女性会としましては、夏季に募金活動を行っています。皆様の温かいご支援・ご協力を心から願っております。

愛の募金・募金総額(平成28年度)

¥420,000.-

誠にありがとうございました。
この愛の募金については、県更生保護女性会へ納入し、有意義に活用されております。その一部を地域の活動費として頂き、桶川地区更生保護女性会としても社会を明るくする為に有効に使わせて頂いております。



年間活動報告

・おげがわ春のふれあいフェスタ
桶川駅西口広場・市民ホール

・コミュニティ協議会
桶川市役所

・社会を明るくする運動
桶川市役所

・非行防止キャンペーン
桶川駅西口広場

・南ブロック研修
新座市

・暴力排除地域安全大会
上尾文化センター

・市民まつり・パレード
桶川小学校・中仙道

・合同視察研修
関東近辺の施設
(千葉刑務所)

・桶川市少年健全育成市民大会
東公民館



・代表者実務研究会
長瀬・長生館

・森のつづい
川田谷こどもの森

・更生保護施設
清心寮(さいたま市)訪問
寄付金の贈呈

・清掃
「毎月第三火曜日」は清掃の日と定め、桶川駅西口広場・時計塔周辺の清掃活動をしています。

南ブロック研修に参加して

梅原とも子

九月三十日 更生保護女性会・南ブロック研修が、新座市民会館において行われました。当会から四名参加しました。

さいたま保護観察の前川課長による講義があり、それから「更生保護」立ち直りを支える地域のチカラ」のビデオを視聴しました。午後からはグループ討議があり、各地区の活動を聞くことができました。

その中で保護司会・学校・男女共同参画課・地域のボランティア団体などと連携し活動されているお話が印象的でした。

多くの人に更生保護の心を広め、関心を持ち続けてもらうことがとても大切なことだと感じました。

桶川市更生保護女性会のあゆみ

- 昭和五十五年五月 桶川地区更生保護婦人会として設立
- 平成九年十一月 桶川駅西口ロータリー内に時計塔を設置
- 平成十七年 桶川地区更生保護女性会に改称
- 平成十七年八月 月一回「清掃の日」とし、時計塔下の清掃活動を始める
- 平成二十八年三月 時計塔を桶川市へ贈呈

合同視察研修に参加して

田所貴栄子

十一月三十日、秋晴の下、千葉刑務所に視察研修に行つて参りました。

千葉刑務所は、市街地に在り、森田健作知事の公舎も近くにあるとの事でした。門構えは、赤レンガ造りのイタリア建造物で目を見張る佇まいでした。広大な敷地内に案内され、集會室で内部の視察に関する注意を聞き、作業棟・居住棟・講堂等を見学しました。作業棟に入ると緊張感が走りました。ここでは紳士靴の部品作りや、剣道の防具等を手作業で作っていました。現場視察の後、再び集會室に集合し、所内の現状を聞きました。刑務所内でも高齢化が進み、介護を受ける受刑者も増加しているそうです。無事に刑期を終了し社会復帰が出来たら良いのにと願うばかりでした。視察を終え、更生保護の必要性を改めて痛感し、帰路につきました。



▲千葉刑務所正門

「関東地方更生保護女性連盟結成五十五周年記念大会」に参加して

白石由美子

記念大会は平成二十八年九月二十八日・ホテルブリランテで開催されました。大会では各種の表彰授与式が行われ、関東地方女性連盟会長表彰を頂きました。授与式の後「犯罪被害者と隣人」というテーマで、毎日新聞記者の川名壮志さんの講演がありました。川名さんの開口一番「皆さんは十二年前、佐世保の小学六年の同級生殺人事件」を覚えていますか？という問いかけがあり、今は忘れかけていた最悪な事件が再現され、内容を聞けば聞く程大変辛い悲痛な思いと共に、それぞれの立場に置かれた人々に対する配慮ある言葉や身の振り方等の難しさ等、考えさせられた講演でした。

私達も、ややもすると日頃何気ない話題や一言が、実は知らぬ間に相手を傷つけている事があるかも知れません。常に相手の気持ちを自分に置き換えてみる事も必要なのではないのだろうか、反省させられた一日でした。

受賞おめでとう

- ・関東地方更生保護女性連盟会長表彰 白石由美子
- ・さいたま 保護観察所長感謝状 中村 良子
- ・埼玉県更生保護女性連盟会長表彰 松本 宣子
- ・矢部かほる
- ・内田 信子
- ・辻本 京子
- ・（平成二八年十一月逝去）
- ・柿沼ゆき子
- ・桶川市青少年育成成功労賞

募集しています！

一緒に活動して頂ける方を募集しております。特別な資格は要りません。会の趣旨に賛同し、女性の立場から協力するあなたの優しさをお待ちしております。

連絡先 事務局 桶川市役所

人権・男女共同参画課

電話 〇四八-七八六-三二二一

編集後記

私たち更女会の会報第一号をお届けします。年間さまざまな行事に参加し、私達の活動をご理解いただき、今後も皆様からたくさんのご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

桶川地区更生保護女性会 更女だより
第一号 平成二十九年三月一日発行
発行 桶川地区更生保護女性会

◆編集委員◆

中村 良子 白石由美子 政輝 淑江
遠藤工キ子 田所貴栄子 斉藤恵美子
原田 雅美